



もっとみんなが着たくなるリフレクターウェアを！

ある日、出夜道を歩いていると、女子高生のリュックに反射材を用いたキーホルダーがぶら下がっていました。それは、オシャレでかわいくて、「反射する・しないに関係なく、欲しい！付けたい！」と思わせるデザインでした。「そうか！反射材がダサかったら、身に付けたくないのは当然、欲しい！と思えるデザインが必要なんだ！」とハッとさせられた瞬間でした。そこで私たちは「みんなが着たくなるデザイン」をたくさん盛り込んだ「LIGHT FORCE STORE」の立ち上げを決心しました。お気に入りのデザインのTシャツとして手にとってもらえれば、昼夜問わず毎日着ることができ、無意識のうちに交通安全活動に貢献できるはず。光の力、反射材の力で、少しでも交通事故を減らすことが私たちの願いです。



フラッシュ撮影で光る！デザインの変化を楽しめる「再帰性反射」

「LIGHT FORCE STORE」のTシャツは、「再帰性反射」という技術を使っています。再帰性反射とは、受けた光を同じ角度で光源にはね返す反射現象のことで、車のヘッドライトやフラッシュなどの光の反射によって特殊技術を使ったプリント部分が浮き出たり変化したりします。



フラッシュでサプライズ！

スマホやカメラのフラッシュ撮影で浮かび上がるため、隠れたデザインを読み取ることが可能に！アイデア次第で今までにない面白さを生み出せます。例えば、メッセージをTシャツのデザインに隠せば、それを伝えたい相手にフラッシュ使って撮影してもらうことで、そのメッセージを読み取ってもらうことができます。Tシャツの再帰性反射デザインがコミュニケーションを促し、ちょっとしたサプライズやプレゼントに喜ばれること間違いなしです！



交通事故防止に有効な反射材（リフレクター）をもっと普及させたい！ という思いからつくられました。

夜間の外出中には交通安全を守る機能も発揮します。「LIGHT FORCE STORE」のTシャツは、一般社団法人日本反射材普及協会が認定する基準に準ずる反射性能があります。背裾のシルバータグはJPマーク認定基準である、約138ミリCD/LUXを満たしており、車のヘッドライトなどによって、57m先でも明るく光って見えます。



ライトフォースストアとは



虹色に見える秘密は特許技術のオーロラカラーリフレクター

「LIGHT FORCE STORE」のTシャツには、光を浴びた時の反射光がオーロラのウェーブのように紫から緑に変化して見せることができる特殊な再帰性反射材を使用しています。様々なカラー表現ができ、透明色にも対応できます。この技術は、「アパレル用反射材のパイオニア」として、30年以上あらゆる素材の研究・開発を行ってきた、株式会社丸仁の特許技術です。



水分と反応し熱を吸い取る FEEL COOL プリントを搭載（特許商品）

首裏にある洗濯表示のプリントには、「涼感マーク」というキシリトール等に代表される糖アルコール成分を配合した特殊な機能性転写マークを使っています。糖アルコール類は、水分を含むと周囲の熱を奪う吸熱反応を起こすため、汗をかいた時に転写マーク周囲に冷感作用が期待できます。(効果の感じ方には個人差があります。)



当社の反射材ライトフォースはエコテックス®スタンダード100に認定されています。エコテックス®スタンダード100は、健康面において安心できる繊維製品であると証明するものです。世界的に統一された試験・認証システムにより、健康を害するおそれのある物質が含まれていないかを検査し、安全と認められたものだけに与えられます。

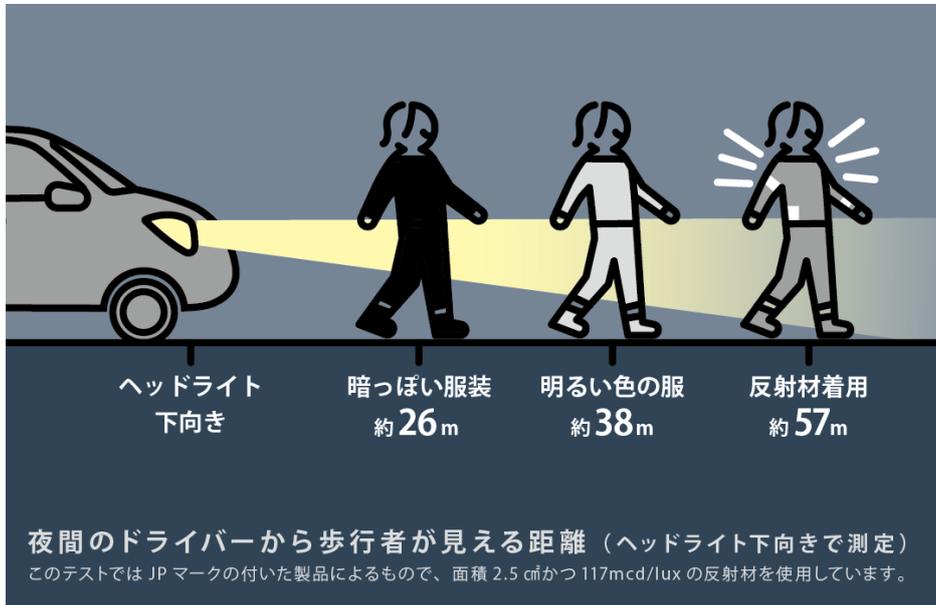


夜道を安全に。



57m 先でも明るく光って見える、安心の反射性能

私たちが目指すのは、もっとみんなが着たくなるウェアを提供して、無意識のうちに交通安全活動に貢献し、交通事故を減らすことです。「LIGHT FORCE STORE」のTシャツは、一般社団法人日本反射材普及協会が認定する基準 (JP マーク) に準ずる反射性能があります。背裾のシルバータグは JP マーク認定基準である、約 138 ミリ CD/LUX を満たしており、車のヘッドライトなどによって、57m 先でも明るく光って見えます。

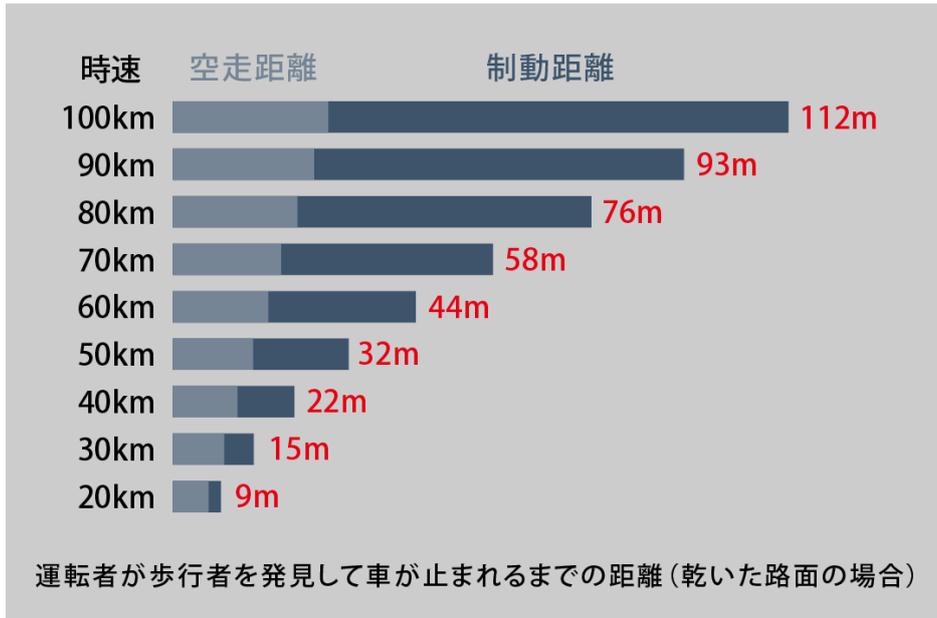


夜間のドライバーから見た歩行者への視認性と反射材

夜間のドライバーから歩行者が見える距離は衣服の色によって異なります。車のヘッドライトを下向きにしたとき、黒っぽい色で約 26m、明るい色で約 38m、反射材を身につけている場合は約 57m 以上の視認性があります。 ※一般社団法人日本反射材普及協会 web サイトより

お問い合わせ
株式会社丸仁
福井市花堂中二一九五
0776-36-4212
<http://marujin-ik.jp/>

夜道を安全に。



車が停止するまでの距離と反射材の安全性

運転者が歩行者を発見して車が止まれるまでの距離は、乾いた路面を時速 60km で走行して約 44m なので、明るい服装でも交通事故に遭う危険性があります。反射材を身につけている場合は約 57m 以上の視認性があるので、反射材を身につけていないときと比べ安全性が格段に高くなります。 ※一般社団法人日本反射材普及協会 web サイトより



交通事故の被害者の 80% は反射材を身に付けていません

あらゆる生活のシーンで反射材の使用範囲は広がっており、交通安全だけでなく、「防犯」や「防災」においても普及が進んでいます。しかし、警察署や地方自治体から反射材グッズが大量に配布され、注意喚起を促しても、交通事故の被害者の 80% は反射材を身に付けていないというデータがあります。私たちは、これまで長く反射材に携わりながらも、その突破口を見つけ出せず、悔しい思いを抱き続けていました。

お問い合わせ
株式会社丸仁
福井市花堂中二一九五
0776-36-4212
<http://marujin-ik.jp/>